

第53回春季全国大会愛知県中央支部予選兼 第4回日本少年野球 ミズノ旗争奪大会



期 間

令和4年11月19日(土)・20日(日)・26日(土)
予27日(日)

会 場

碧南市臨海公園グラウンド、阿久比球場、大府市民球場
豊田運動公園野球場、中部大春日丘高校グラウンド
愛知産業大学工業高校グラウンド

主 催 主 管 協 賛 後 援

(公財)日本少年野球連盟
(公財)日本少年野球連盟愛知県中央支部
ミズノ株式会社中部支社
BSO株式会社
愛知銀行



公益財団法人 日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

愛知県中央支部

野 球 を し な が ら
団 結 ・ 友 愛 ・ 規 律 ・ 勇 気 ・ 忍 耐
を 身 に つ け よ う

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 惣田 敏和

[本部] 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階
TEL (06) 6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ

開 会 式

開催致しません

閉 会 式

開催致しません

月 日	会 場 試 合 名	A:碧海臨海公園球場	B:中部大春日丘高校 グラウンド	C:阿久比球場	D:愛知産業大学工業 高校グラウンド
11/19 (土)	第 1 試 合	9時30分	9時30分	9時30分	9時30分
	第 2 試 合	12時30分	13時00分	12時30分	12時30分
月 日	会 場 試 合 名	E:大府市民球場	F:阿久比球場		
11/20 (日)	第 1 試 合	9時30分	9時30分		
	第 2 試 合	12時30分	12時30分		
月 日	会 場 試 合 名	G:豊田運動公園野球場			
11/26 (土)	準 決 勝 第 1 試 合	9時00分			
	準 決 勝 第 2 試 合	11時30分			
	決 勝	14時30分			
	表 彰 式	16時30分			

第4回 日本少年野球ミズノ旗争奪大会役員名簿

《大会会長》

愛知県中央支部支部長 田畑 良一

《大会副会長》

ミズノ株式会社中部支社長 濱田 天聖

ミズノ株式会社 服部 弘敏

ダイヤモンドスポーツ事業部 東 亜行

愛知県中央支部特命担当役員 山口 護

《大会運営委員長》

愛知県中央支部企画運営部長 多和田 健次

《大会運営副委員長》

愛知県中央支部行事委員長 鳥居 剛

愛知県中央支部企画運営副部長 友田 淳雄

愛知県中央支部行事副委員長 田中 秀明

《大会運営委員》

愛知東郷ボーイズ代表 黒沢 淳

愛知知多ボーイズ代表 濱野 晃一

愛知知立ボーイズ代表 土屋 尚史

愛知港ボーイズ代表 小河 徳和

中京ボーイズ代表 野田 晃一

東海ボーイズ代表 山田 康喜

東海中央ボーイズ代表 松尾 勝

名古屋中央ボーイズ代表 樋田 善光

東名古屋ボーイズ代表 千田 知弘

愛知セントレアガールズ代表 阿部 充則

愛知安城ボーイズ代表 西脇 利幸

《大会顧問》

日本少年野球連盟会長 惣田 敏和

日本少年野球連盟副会長 堀内 健

日本少年野球連盟 松本 行弘

中日本ブロック長 伊藤 裕章

日本少年野球連盟担当理事

《大会相談役》

愛知県中央支部相談役 深谷 博之

《大会総務部長》

愛知県中央支部総務部長 坂野 晃嗣

《大会事務局長》

愛知県中央支部事務局長 三河 一輝

《大会副事務局長》

愛知県中央支部副事務局長 石川 博章

《大会広報委員長》

愛知県中央支部広報委員長 石川 博章

《大会会計部長》

愛知県中央支部会計部長 加藤 剛司

《大会会計副部長》

愛知県中央支部会計副部長 鈴木 直実

《大会審査指導部長》

愛知県中央支部審査指導部長 丸山 晋弘

《大会審判長》

愛知県中央支部審判長 鶴見 淳

《大会副審判長》

愛知県中央支部副審判長 高岡 晋

愛知県中央支部副審判長 北山 肇

愛知県中央支部副審判長 中野 英志

《大会審判員》

支部審判員諸氏

大会規定

- 1・中学生の部のチームの登録選手は11名以上25名以内（ベンチ入りは20名以内）とする。
- 2・出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済みの者に限る。
- 3・審査証は当年度発行のものとする。
- 4・登録選手および登録されたチーム責任者(代表またはそれに代わる責任ある者でチーム責任者証を携帯している者)、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。但し各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが、監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、その時点で審査のうえベンチ入りできる。
また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、ベンチ入りを認める。
- 5・チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 6・組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 7・監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 8・試合開始時刻60分前に試合場に到着し、直ちにオーダー表を5部、大会用投球数記録表副3部及び大会初戦の時は、直前大会・練習試合投球状況報告書を大会本部に提出の上、所定の審査を受けなければならない。
- 9・オーダー表交換時に両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
- 10・試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
- 11・試合方法など
 - ・中学生の部
 - (1) 各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から2時間（決勝戦は2時間20分）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する）。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2) 4回終了時10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。
(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 12・投球制限について
 - ・中学生の部
 - (1) 投手は、1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。
連続する2日間で80球を超えた場合、3日目は投球を禁止する
また3連投(連続する3日間)する場合は1日の投球数を40球以内とし、4連投(連続する4日間)は禁止とする。
 - (2) 大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。

(3)(1)、(2)を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。

制限数を超過した球数は投球にカウントしない。

(4) 連続する2日間で80球を超えた投手、並びに3連投した投手は登板最終日並びに翌日は捕手としても出場できない。

(5) ボークは投球数としない。

(6) 雨などのノーゲームになった試合は投球にカウントする。

(7) 1年生が投球する場合も上記に準ずるが指導者は十分考慮する事。

(8) ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は連続2日間投球した事とする。

また1試合のみ投球した場合は1日の投球とする。

※詳細は別紙【投球数制限について】資料参照。

13・(1) 監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。

(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)

(2) 守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない

(3) 内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。

(4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。

14・1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。

その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。

ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。

15・審判員の判定に対する抗議は認めない。但し、ルールの適用についての確認は認める。

16・監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)

17・2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。

18・ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中、塁上走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。

19・投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。

20・各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具(マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ)2組を備えること。一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く。

21・ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。

22・捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。

23・グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。

24・ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。

25・光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。

26・試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参 考

《 野球規則 7.01(4) 》

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《 タイブレイク実施細則 》

- (1) 特別規則
 - (イ) 延長 8 回あるいは試合開始から 2 時間を超えて (いずれか早い方) 決勝戦は 10 回あるいは 2 時間 20 分を超えて (いずれか早い方)、両チームの得点が等しい時以降の回の攻撃の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
 - (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。
 - (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。
- (二) この場合の代打および走者は認められる。

《 AED (自動体外式除細動器) 所持の確認 》

- ・選手審査時にチームは AED を所持しているか確認すること。
注意) AED には有効期限があります。AED 所持チームは、その有効期限に留意して常に作動できる状態にあるか確認して下さい。

《 投球数制限について 》

「中学生投手の投球数制限統一ガイドライン」の適用例							備 考
	第 一	第 二	第 三	第 四	第 五	第 六	
	日	日	日	日	日	日	
	目	目	目	目	目	目	
投手 A	80	0	80	0	80	0	80 球投げた翌日には登板していないため、翌々日には 80 球投球できる。 (打者終了時に 80 球を超えても、1 試合分の最大カウント数は 80 球)
投手 B	80	40	休	80	0	80	第 1 日目 80 球、第 2 日目 40 球で連続する 2 日間で 120 球となったため、第 3 日目は投手・捕手として出場できない。(また、2 日間で 80 球を超えているので第 3 日目は捕手として出場できない規定もある。投手 D 参照)
投手 C	40	40	35	休	80	40	3 日間連続 40 球以内であれば登板可能。ただし球数に関わらず 3 日間連続登板した場合は、第 4 日目は投手・捕手として出場できない。 第 4 日目が休みだったので、第 5 日目 80 球、第 6 日目 40 球の投球は可能。
投手 D	40	45	休	30	60	休	第 1 日目、第 2 日目で 80 球を超えたため、第 3 日目は投手・捕手として出場できない。 第 4 日目、第 5 日目で連続する 2 日間で 80 球を超えているため、第 6 日目の 3 日間連続登板および捕手として出場できない。
投手 E	40	40	休	80	0	休	第 1 日目、第 2 日目で 40 球以内の 3 連投をしているため、第 3 日目は投手・捕手として出場できない。第 4 日目は 80 球のため第 5 日目は投球した時点から 1 試合目に登板していなくても連続する 2 日間で 80 球を超えているため、第 6 日目は投手・捕手として出場できない。
投手 F	30	休 * 捕手可	40	40	休	80	ダブルヘッダーで 80 球以内であっても、どちらかの試合で 40 球を超えた場合は、3 連投できないが、* 連続した 2 日間で 80 球以内なので、翌日は捕手としては出場できる。 第 3 日目からの 3 連投は 40 球以内なので可能であるが、3 連投した投手は、第 5 日目は投手・捕手として出場できない。

※数字は投球数。「休」は投手または捕手として出場できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

大会開催運営に関するガイドライン（新型コロナウイルス感染拡大防止対策）

連盟主催大会、地区大会及び練習試合を行うにあたり以下の事項、対策を講じる事を運営の基本とし、連盟ガイドライン（2022.3月改訂版）、連盟通達及び各地域の状況、各会場、球場の対策方針に従い行うこととする。

尚 大会運営役員、審判、参加チームスタッフ、選手、保護者の全ての者に於いて 当日の検温（37.5度以下）並び体調に異常が無いか確認し各自出来る限り2m以上の距離を取りマスクを着用し密集しないようにする。

1. 大会開会式、閉会式については、開催会場の上承を得て大会会場規則を遵守したうえで開催を認める。
表彰式は最低限の人数、時間で簡素に行う。
2. 大会運営方法
 - (1) 大会運営について
 - ・運営（球場）責任者、及び運営役員、放送、記録、グラウンド整備等運営補助者、室内本部は必要最低限の者とし、それ以外は、屋外（スタンド）とする。
 - ・試合間隔は試合時間含め1.5時間～2時間以上を取り 密にならないよう運営する。
 - ・試合ベンチはグラウンド内にもスペースを広げ、防球ネット等で安全対策を行い密度が高くないように設営する。
 - ・チーム到着時、帰途時の挨拶は「無し」とし、チーム責任者が登録役員・選手名簿、オーダー表、「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿」及び大会初戦の時は、直前大会・練習試合投球状況報告書を本部受付に提出する
 - ・試合前審査(道具含む)は、コロナ禍前と同様に前試合の4回終了までに整列して行う。
但し、選手は氏名、生年月日を発声しない。球場運営責任者が指導者・選手などに「基本事項」1－(2)を説明・確認する。
また試合前のメンバー表交換の集合は 球場責任者、審判、監督、主将で行う。
 - ・接待は「無し」とし 飲料(個別ペットボトル)、弁当等は1ヶ所に準備し各自で取りに行くこととする。
 - ・本部席、ベンチ、トイレに消毒液、手洗い用ハンドソープを設置し、試合終了後、ベンチを消毒する。
 - ・早く到着した場合は、大会本部（受付）に入場確認すること。
確認が取れるまでは離れた場所で選手、保護者等に密を避け待機すること。
*大会主催者は検温計、ハンドソープ、消毒液、ダスタークロス等の準備をする。
 - (2) 試合に関して
 - ・打席、守備、ランナーコーチにつくとき以外はベンチ内に於いてはマスク着用とする。
 - ・指示、掛け声は飛沫が飛ばないように大声を出さず行う。また、メガホンの使用は禁止とする。
 - ・捕手は防具を自ら着用し、補助者を使わない。
 - ・審判はマスク着用し、判定コールは大声を出さずにジェスチャーを大きく行ってジャッジングをする。
 - *マスクの着用は熱中症等のリスクが高くなる為、時間を取るなど配慮が必要です。
 - ・審判員のサングラス着用について
連盟企画運営部通達（2022.7.16）を遵守すること、また着用可能なサングラスについては指定業者に関わらず紫外線を除去できるものとする。
 - 参考（2022.7.16 通達）：審判のサングラス着用について
眼球が確認できる透明なもので、試合前に責任審判より球場責任者にサングラスの使用の申し出を行い、用具を確認し使用を認めます。
 - (3) 参加チームについて
 - ・会場入りするチーム構成はベンチ入りの代表、監督、コーチ、マネージャー、選手20（25）名以内及び保護者の応援はマスク着用とし、観客席にて2m以上の間隔を取り、声を出さず見学のみとする。
 - ・チームの飲料等は個人水筒、専用ペットボトルで行いチームのジャグ等禁止とする。またチーム役員、監督等の接待も禁止とする。

- ・昼食を取る場合 対面にならないよう2 m以上の間隔を取り会話を控え最低限の時間で済ませる。
また、他チームとの必要外の接触は避ける。
 - ・大会会場へは試合開始時刻 60 分前までに、試合会場に到着完了とするが、検温時間も考慮すること。
 - ・選手移動は全ての車両に於いて、こまめな換気を行い密閉、密集、密接にならないよう注意する。
 - ・宿泊に於いては一人一部屋、室内でのミーティングをしない。食事の時は対面、密集にならないよう会話は控え速やかに食事をする。
- ＊大会（試合）に参加するにあたり、チームの基本的な対策及びハンドソープ、消毒液など備品は各チームで準備し、選手、スタッフ、保護者の管理はチームで責任をもって行うこととする。

以上が大会のガイドラインであります但し感染のリスクがゼロではありません。

各チーム参加選手、保護者にはよく説明を行い同意、承諾の中で参加、活動をお願いいたします。またチームからの強制参加及び活動は禁止致します。尚、大会開催中に於いても、感染状況が悪化もしくは行政の指導があった場合は、大会及び試合を打ち切ることがあります。

以 上

東海中央ボーイズ

代表	松尾 勝
監督	竹脇 賢二
コーチ	阪野 治
マネージャー	西 彰
11 主将	荻田 翔惺 2年
1	中野 匠翔 2年
2	秋武 良祐 2年
3	高橋 侑杜 2年
5	江坂 佳史 2年
6	西 珀 2年
7	南部 佑太 2年
8	岩井 大翔 2年
9	若松 快空 2年
10	見田 桜太 2年
14	川野 友旗 2年
15	荒木 京吾 2年
16	高橋 大翔 2年
17	石嶋 竜宇 2年
18	中西 孝介 2年
22	小野 舜友 2年
23	丸山 大空 2年
24	田中 結月 2年
27	山田 凜虎 2年
29	坂本 亮太 2年
33	畠山 桐輔 2年
51	山田 耕大 2年
55	柴田 真成 1年
70	星野 玲太 1年
77	西村 悟志 2年

中京ボーイズ

代表	野田 晃一
監督	福長 博幸
コーチ	大矢 康弘
マネージャー	古川 秀和
54 主将	桂 晃紫 2年
2	古川 瑛太 1年
4	星野 智 1年
7	藤村 太翔 1年
8	東 祐太 2年
9	土屋 勇人 1年
15	清本 光一郎 1年
18	玉木 悠惺 2年
20	廣田 晴渡 2年
21	中山 陽太夏 2年
22	石原 慶人 2年
24	又吉 希実 1年
26	鳥越 弘喜 1年
31	中川 羽琉 2年
33	山本 瑛太 1年
35	富岡 仁貴 1年
41	後藤 貴総 1年
44	三浦 陽遊 1年
47	鳥越 優喜 1年
51	中村 凌 1年
55	松崎 晃太 2年
77	鈴木 龍流 1年
95	伊藤 稜示郎 2年
99	山内 大翔 1年

豊田ボーイズ

代表	多和田 健次
監督	釜田 尚毅
コーチ	吉弘 圭佑
マネージャー	野村 寿道
20 主将	上田 陽生 2年
1	矢野 徠王 1年
2	深田 早亮 1年
3	長屋 快青 2年
4	加藤 絢己 2年
6	池田 有我 2年
7	辻 竜乃介 2年
8	大山 愛斗 2年
12	向島 一貴 1年
14	加藤 大樹 1年
17	兵藤 希一 1年
18	近藤 天吾 1年
19	横山 昂生 1年
21	渋谷 桜太 1年
22	中野 壮汰 1年
24	福田 來翔 1年
26	濱田 大也 1年
27	北 一翔 1年
28	白柿 武琉 2年
29	岩城 幸翼 2年
33	近藤 想悟 1年
34	吉弘 泰成 2年
37	山田 凱斗 2年
55	阿部 太輝 1年
66	加藤 成閃 2年

三好東郷ボーイズ

代表	鳥居 剛
監督	安達 豪也
コーチ	伊藤 貴生
マネージャー	稲川 英和
95 主将	稲川 星夏 2年
0	内田 遙斗 1年
1	高野 哲平 1年
2	宗像 蒼真 2年
3	神谷 瑛人 2年
4	片岡 拓夢 2年
5	森 悠翔 1年
7	江上 雄梧 2年
9	神田 琉葵 2年
17	鈴木 郁馬 1年
18	伊豫田 幸起 1年
20	永田 瑛斗 2年
22	森 雄吾 2年
23	大八木 駿 2年
28	石川 愛也 2年
31	塚田 大次朗 2年
34	加藤 壮真 2年
36	小林 奏太 1年
41	太田 光洋 2年
44	坂巻 星和 1年
45	野村 斗亜 1年
51	伊藤 颯将 1年
55	近藤 宏志郎 2年
65	長坂 竜佑 2年

愛知安城ボーイズ

代表	西脇 利幸
監督	西脇 侑吾
コーチ	西川 正晃
マネージャー	小松 祐也
15 主将	石川 凜明 2年
3	加藤 頼門 1年
5	八重 竣祐 1年
8	小野里 葵 2年
9	北川 雄大 1年
11	小松 一颯 1年
12	由良 蒼葉 2年
16	鈴木 颯仁 1年
17	桑田 彪我 1年
19	渡辺 湘太 1年
20	手島 大翔 2年
21	西川 昊 1年
27	田村 駿吉 1年
30	岡田 大和 1年
31	井上 聡一朗 1年
35	平岩 和真 1年
38	市川 嵐太 1年
39	山口 蓮人 1年
44	畠山 湊希 1年
51	竹田 新 2年
55	石原 隼人 1年

名古屋ボーイズ

代表	田中 秀明
監督	水谷 孝
コーチ	中村 大助
マネージャー	伊藤 良
11 主将	茅野 蒼汰 2年
1	佐藤 琥羽 1年
3	富田 将太 2年
6	瀬古 峻太 1年
7	細川 大樹 2年
12	大西 望翔 2年
13	水谷 蒼太 1年
14	羽田 和虎 1年
16	西岡 宗真 1年
18	石黒 大斗 1年
19	伊藤 承太郎 2年
20	留場 琉生 2年
22	田丸 耀臣 2年
23	河村 陽友 2年
24	伊藤 琉翔 1年
26	工藤 夢生 2年
27	後藤 浩介 2年
28	丹羽 麟太郎 1年
31	竹内 偉風 2年
33	伊藤 誠太 2年
34	疇地 充 1年
41	辻 匡仁 2年
52	國井 彬義 2年
55	伊藤 滉 2年
66	中井 湊士 1年

愛知東郷ボーイズ

代表	黒沢 淳
監督	宮原 剛
コーチ	井野 博文
マネージャー	吉田 修司
10 主将	角田 龍彦 2年
2	石川 璃空 1年
3	樺山 遥斗 1年
4	倉橋 璃杏 1年
5	川島 蓮 1年
6	都築 海翔 1年
8	坂脇 天基 1年
9	伊藤 瑛琉 1年
11	川崎 雄太朗 1年
12	藤田 壮真 1年
14	菅野 真大 1年
15	細谷 颯汰 1年
16	北浦 暖士 1年
18	藤井 脩駆 1年
20	中垣 遼 1年
21	鈴木 陵日 1年
22	古田 愛輝 1年
24	横井 佑磨 1年
25	近藤 壮桜 1年
27	佃 幸志郎 1年
34	澤田 悠生 1年
51	麻田 海聖 1年
55	櫛田 訓愛 1年

愛知刈谷ボーイズ

代表	鈴木 直実
監督	西川 浩司
コーチ	奥村 智浩
マネージャー	川畑 典明
19 主将	林 銀之助 2年
1	石口 裕稀 2年
2	坂井 隼 2年
3	新井 伶央士 2年
4	富田 凱斗 2年
5	栗山 圭太 2年
6	仮屋 勝翔 2年
7	磯貝 晟那 2年
8	鍛冶 直幸 2年
9	野口 脩太 2年
10	青木 琉真 2年
11	長谷川 大智 2年
12	岩出 賢明 2年
14	新開 風騎 2年
15	澤田 幸佑 2年
18	濱島 叶 2年
22	榊原 悠天 2年
24	吉門 龍河 2年
25	池田 篤紀 2年
29	國立 和之助 2年
34	永井 英多 1年
36	石本 優樹 1年
39	森 悠陽 1年
42	兼井 飛羽 1年
44	三浦 海人 1年

東 海 ポ ー イ ズ

代表	山田 康喜
監督	中野 邦英
コーチ	小柳津 俊彦
マネージャー	柴山 敦史
63	主将 濱本 凜太郎 2年
3	浦川 翔夢 2年
6	濱崎 翔太 2年
10	長谷川 彪河 2年
13	竹内 勝翔 2年
16	青井 基朗 1年
18	井利元 涼 2年
20	村田 悠真 2年
21	吉川 結斗 2年
24	神達 大武 1年
26	岡田 隆雅 2年
27	犬飼 凱也 2年
29	山本 晴太郎 2年
31	浦野 敦也 2年
33	小林 太晴 2年
34	毛受 銀 1年
40	山中 礼 1年
41	渡辺 一誓 2年
44	江崎 佑人 1年
47	石本 侃大 2年
77	小塚 翔也 2年
88	大林 青葉 2年
89	柴山 虎太郎 2年
99	深谷 一翔 2年

名 古 屋 緑 ポ ー イ ズ

代表	坂野 晃嗣
監督	亀山 浩
コーチ	眞邊 健吾
マネージャー	森岡 純
18	主将 田中 朝岳 2年
0	山田 善斗 2年
9	山本 恭平 2年
10	上江瀧 拓未 2年
11	田口 海斗 2年
13	高木 晴仁 2年
19	井上 雄太 2年
23	高橋 明良 2年
26	小山 大輝 2年
29	古川 太慥 2年
37	久村 海地 2年
38	谷内田 零 2年
40	田中 万尋 2年
44	長谷川 舜 2年
47	松田 煌平 2年
48	武馬 侑哉 2年
55	佐藤 凜空 2年
61	山田 椰月 2年
62	十河 杏成 2年
64	藤井 航 2年
66	大塚 裕士 2年
78	竹内 丈翔 2年
79	森岡 謙心 2年
89	石田 俊一郎 2年
99	水野 心誠 2年

名 古 屋 中 央 ポ ー イ ズ

代表	樋田 善光
監督	角 将人
コーチ	木下 篤史
マネージャー	山根 一公
1	主将 山根 一輝 2年
0	角 魁斗 2年
2	森島 一翔 2年
4	平野 修斗 2年
5	中村 拓也 2年
6	河野 文侍 2年
7	指原 悠誠 2年
8	堀江 乃文 2年
9	矢頭 慶一 2年
10	日野 菜花 2年
11	伊藤 修汰 2年
15	村松 聖仁 2年
16	鈴木 涉太 2年
17	菅 一道 2年
18	鈴村 悠友 2年
19	今野 陽斗 2年
27	野呂 泰牙 1年
41	高間 啓聖 1年
45	甲斐田 尚吾 2年
55	堀尾 拓允 2年

愛 知 港 ポ ー イ ズ

代表	小河 徳和
監督	堀田 将司
コーチ	大須賀 辰郎
マネージャー	糸井川 誠
5	主将 関之尾 悠太 2年
1	松浦 大悟 1年
2	早瀬 天良 2年
3	萩 宙 2年
6	遠藤 恒輝 2年
7	荒木 蒼空 2年
8	栗脇 鳳透 2年
9	岡田 煌生 2年
10	溝口 留唯 2年
11	大須賀 琉季 2年
13	小田桐 綾斗 1年
14	辻 旺佑 1年
18	森田 凜斗 1年
19	今泉 玖斗 2年
22	兼岡 蒼至 2年
31	渡辺 莉生 1年
47	糸井川 佳大 2年
55	濱本 悠義 1年
99	板倉 昇生 1年

愛 知 名 港 ポ ー イ ズ

代表	友田 淳雄
監督	奥村 尚
コーチ	杉本貴由之
マネージャー	奥村 治
12	主将 浅田 遼二 2年
0	山口 怜 2年
1	塩谷 凌久 1年
2	山崎 遥斗 1年
3	水谷 太一 2年
4	内田 隼太 2年
5	朝長 啓一郎 2年
6	伊藤 蓮 2年
8	相川 諒慈 2年
9	太田 来毅 2年
10	杉山 璃空 1年
17	土屋 颯佑 2年
18	長岡 拓海 2年
19	今井 麗鳳 2年
23	吉田 匡佑 1年
45	後藤 駿平 2年
55	堀田 将大 1年
85	小吹 玲央 1年
86	小久保 颯弥 1年
87	石黒 大心 1年

愛 知 知 多 ポ ー イ ズ

代表	濱野 晃一
監督	尾形 嘉崇
コーチ	榊原 浩二
マネージャー	後藤 賢司
1	主将 津末 駿晁 2年
3	近江谷 泰駕 2年
5	谷口 成星 2年
6	成田 輝佑 2年
7	橋田 一輝 2年
8	森田 倫矢 2年
10	坂本 翔太 2年
11	今井 颯海 2年
13	斎藤 洵之介 2年
18	齋藤 悠偉 2年
19	白川 恵伍 2年
22	後藤 駿斗 2年
23	土井 柊平 2年
24	小嶋 哲平 2年
25	田中 紘哉 2年
27	竹内 湊人 2年
33	藪内 太紀 2年
41	竹内 心道 2年
51	小川 順平 2年
55	三浦 煌生 2年
64	杉浦 大夢 2年
70	都築 謙心 1年
71	小島 鳳右 1年
72	宮澤 潤 1年
73	磯部 航太郎 1年

東 名 古 屋 ポ ー イ ズ

代表	千田 知弘
監督	伊藤 泰憲
コーチ	中島 聖
マネージャー	竹内 将平
29	主将 大島 歩真 2年
1	櫻井 祐人 2年
2	櫻井 太智 2年
3	小林 暖舞 2年
5	立田 照直 2年
6	鈴木 崇史 2年
7	丸山 陽平 2年
13	藤田 崇矢 1年
15	河合 淳 1年
16	三浦 琥珀 2年
17	栗田 翔空 2年
18	櫻井 航介 2年
19	磯村 怜穂 2年
20	西田 勝 2年
21	松尾 碧馬 2年
22	小山 陽平 2年
23	永田 優 2年
25	神藤 将瑛 2年
26	西岡 蒼生 1年
27	佐藤 匠 1年
31	管谷 匠悟 2年
39	中島 龍之介 1年
44	佐伯 衣琉 1年
58	大内洸弥 2年
77	池端 真叶 2年

愛 知 知 立 ポ ー イ ズ

代表	土屋 尚史
監督	西川 弘樹
コーチ	鎌桑 徳裕
マネージャー	
24	主将 伊藤 空和 2年
0	小森 一輝 1年
1	山口 桜舞 2年
2	篠田 一晟 1年
4	吉川 晴流 1年
5	加藤 心汰 2年
6	加藤 大雅 2年
8	小川 竜矢 2年
11	堀 生颯 1年
14	小池 隆貴 2年
16	吉田 然 2年
17	磯部 元志 2年
18	鈴木 慎平 1年
19	岡田 健 1年
21	出口 慧真 2年
22	古田 章貴 2年
23	椎葉 光輝 2年
25	吉田 隆之助 2年
27	磯貝 俊扶 2年
31	牧野 平慈 2年
32	鈴木 優空 2年
38	日置 瑛斗 1年
39	吉田 充希 1年
51	田中 翔 2年
88	服部 隼斗 1年

ミズノ旗争奪大会歴代優勝・準優勝チーム

第1回 令和1年（2019年） 11月17日～24日

【優勝】 愛知名港ボーイズ

【準優勝】 愛知知多ボーイズ

第2回 令和2年（2020年） 11月21日～28日

【優勝】 東名古屋ボーイズ

【準優勝】 東海ボーイズ

第3回 令和3年（2021年） 11月20日～27日

【優勝】 愛知名港ボーイズ

【準優勝】 東海中央ボーイズ

第4回 令和4年（2022年） 11月19日～26日

【優勝】

【準優勝】



REACH BEYOND



ユニづくりは
チームづくりの
プレーボールだ！



詳しくは
特設サイトへ
GO!



みんなで、つくろう！みんなで、選ぼう！
ミズノデザインプリントオーダー

ユニフォーム
¥8,580~
(本体価格¥7,800~)

Tシャツ
¥5,390~
(本体価格¥4,900~)

豊富なデザイン&カスタマイズ！



ジュニアやソフトボールなど、幅広い対応サイズ



MIZUNO Custom Studio [ミズノオリジナルシミュレーションサイト]

ミズノオリジナルシミュレーションサイト〈MIZUNO Custom Studio〉。

チームのメンバーでオリジナルデザインにトライ!!

ミズノ デザインプリントオーダー

検索



なりたい自分へ、 はじめての一步!

新年度スクール生募集!



■アドバイザー
元中日ドラゴンズ川又米利



■アドバイザー
元中日ドラゴンズ友永翔太

体験会受付中。

プロの技術が学べる、個別指導の野球上達塾! ワンランク上の指導を一度体験ください。



夢を叶える、野球上達塾!

BSO 野球塾

検索

■アドバイザー
元中日ドラゴンズ彦野利勝

■お問い合わせ・体験申込

はコチラまで

☎ 052-715-3555

電話受付 平日
10:00~17:00

BSO 野球上達塾事務局

〒465-0041 名古屋市名東区朝日が丘1番地1 勝野ビル3F

✉ info@bsobb.net

詳しくはweb サイトをご覧ください。

URL bsobb.net/school/

